

【講師用スクリプト】

研修目的 受講者用スライド 1P

CASE 4 高齢者の権利擁護

研修目的等の説明

「高齢者は、病気や加齢等により、心身の機能や判断能力が低下し、自身の意思や権利を主張することが困難な場合があります。

そのため、「高齢者の尊厳を守る」という意識がケアの基本となります。介護の専門職として利用者の意思や権利を尊重し、権利擁護の視点をもって利用者が望む生活を理解した上で、その実現を支援する必要があります。

この研修では、利用者の権利や、利用者を取り巻く環境を理解し、その尊厳を守ることの重要性や、利用者の権利を侵害しないための注意点、また、利用者の権利をどのように守るかについて、学習していきます。」

次ページ 事例のスライドへ移動